

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +85°C	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V			
	電 流	2 A	適合ケーブル	φ5	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	10 mΩ以下	○	○
		外装シールド間をDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	———— の綱製ピンで測定する。	挿抜力 — N 以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構を含む。	挿抜力 35 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	単位コネクタの接触抵抗: 15 mΩ以下	○	—
			外装シールド間の接触抵抗: 100mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で 3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40°C, 湿度 90~95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗: 5MΩ以上 (高温時) ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55°C → 常温 → +85°C → 常温 時間 30 → 10~15 → 30 → 10 ~ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+380±10°Cで 3~4秒間端子コネクタ部へ当てる。	外観に機能を損なう変形及び著しいガタがないこと。	○	—
はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10°Cで 3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け面がはんだでぬれている こと。また、はんだの小塊がないこと。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
備考					
			承認	EJ. KUNII	13.11.25
			検図	EJ. KUNII	13.11.25
			担当	HY. KISHI	13.11.22
			製図	HY. KISHI	13.11.22
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-118515-74	
HRS	製品規格表		製品名	HR10G-7J-6P (74)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL110-1628-8-74	△ 1/1